

ガス一口コンロ

型式名PA-10HS-5

110-9000型 取扱説明書

このたびはガス一口コンロをお求めいただきまして、ありがとうございます。

- 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」を必ず最初から順番にお読みいただき、よく理解してくださいようお願いいたします。また、この「取扱説明書」をいつでもすぐに取りだせるように大切に保管しておいてください。
- この「取扱説明書」に書かれている内容以外ではご使用にならないでください。



別添の保証書はこの取扱説明書とともに、大切に保管してください。

取扱説明書を紛失された場合は裏表紙に記載のお近くの大阪ガスまでお問い合わせください。

大阪ガスのお問い合わせ先

大阪事業本部 〒550-0023 大阪市西区千代崎3丁目南2-37 電話 0120-0-94817

南部事業本部 〒590-0973 堺市住吉橋町2-2-19 電話 0120-3-94817

北東部事業本部 〒578-8502 東大阪市稲葉2-3-17 電話 0120-5-94817

兵庫事業本部 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-8-2 電話 0120-7-94817

京滋事業本部 〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町93 電話 0120-8-94817

(所在地・電話番号などは変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)

大阪ガス株式会社

おねがい

ガスくさいときは、ガス栓を閉め、窓を全開にしてから（火気に注意して）もよりの大阪ガスにご連絡ください。

もくじ




| | |
|----------------------|-------------------|
| 安全に正しくお使いいただくために・・・1 | 故障かな？と思ったら・・・11 |
| 各部の名称とはたらき・・・2 | アフターサービスについて・・・12 |
| 設置・・・3 | 長期間使用しない場合・・・12 |
| 使いかた・・・6 | 別売部品のご紹介・・・13 |
| 使用上のご注意・・・7 | 仕様・・・13 |
| お手入れのしかた・・・9 | |

 **大阪ガス**

安全に正しくお使いいただくために

各部の名称とはたらき

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

| | |
|---|--|
|  危険 | この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを表しています。 |
|  警告 | この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。 |
|  注意 | この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。 |

絵表示について次のような意味があります。



一般的な禁止



分解禁止



火気禁止

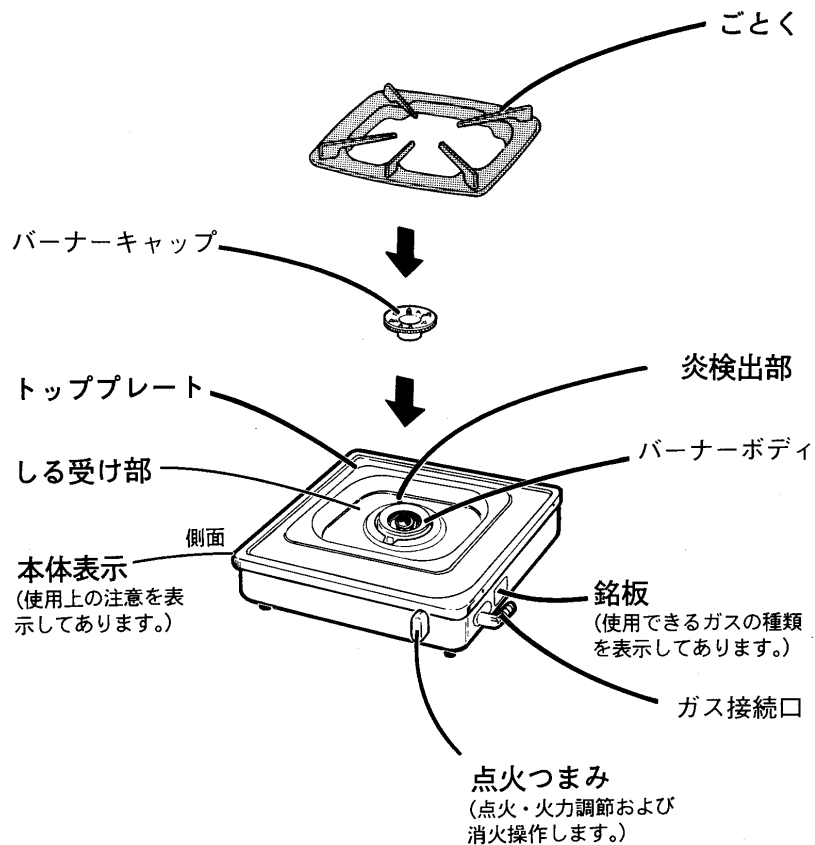


接触禁止



必ず行う

機器本体



ガス種の確認

型式名
ガスの種類及びガスグループ
ガス消費量
製造年・月・製造番号・製造事業者名

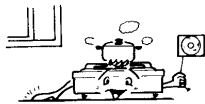
都市ガス用
LPガス用

- 銘板は機器本体右側面に貼ってあります。

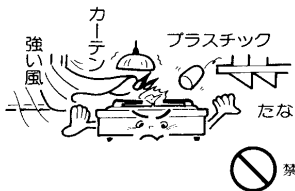
設置場所の選定

警告

一酸化炭素中毒や火災、やけどの原因となりますので正しく設置してください。



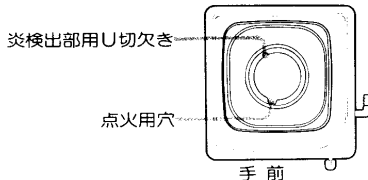
- じょうぶで水平な台の上で、換気の良い場所を選びます。



- たなの下など落下物の危険や、カーテンなど燃えやすいものを取り除きます。
- 風が吹き込まないようにします。
- 水や熱がつかないようにします。

部品のセット

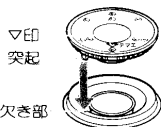
トッププレート



- する受け部の点火用穴と炎検出部用U切欠きがバーナーと合うようにセットします。
- 四隅をしっかりと押さえ、器体に正しくセットされているか確認します。

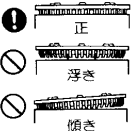
バーナーキャップ

- バーナーキャップ上面の▽印を手前側にし、突起を切り欠きにはめます。

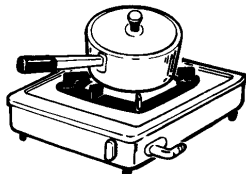


注意

バーナーキャップがきちんとはまっていないと炎が不揃いになり、異常過熱、火災の原因となりますので、ご注意ください。



ごとく



- ごとくはどの向きにもセットできます。片手なべは3本並んだつめの方に取手を向けますと安定よく使用できます。

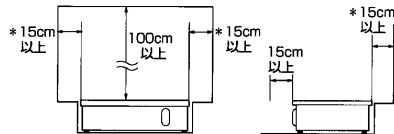
周囲の防火措置

警告

ステンレス板やタイルなどでも、可燃性の壁に直接貼り付けた場合、伝熱のために長年の間に可燃物が炭化し、火災になることがありますので下記の防火措置のうえお使いください。

- 設置後に、機器の周囲の防火措置を行う場合も設置基準をお守りください。

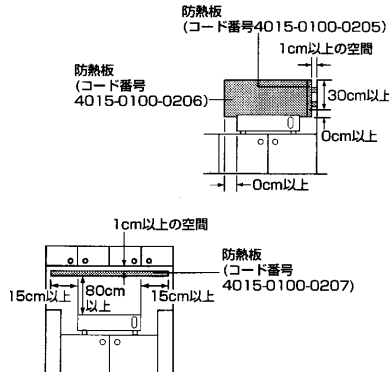
可燃物との離隔距離



- 周囲の可燃物より15cm以上、上方は100cm以上離します。

防熱板による防火措置

- 別売の防熱板（詳しくは13ページ参照）を図のように取り付けてください。

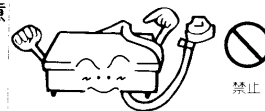


ゴム管の接続



- お部屋のガス柱と機器のゴム管口を、ガス用のゴム管で接続します。
- ゴム管は、ガス柱とゴム管口の赤い線まで差し込み、ゴム管止めで止めます。

注意



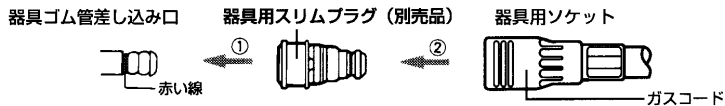
- ゴム管は折れたり、ねじれたりしないよう、できるだけ短く（適当なゆとりをもたせたくて）、また機器の下を通したり機器に触れたりしないようにしてください。
- ゴム管は、炎で加熱したりすることのないようにトッププレートより低い位置にセットしてください。
- ゴム管の継ぎ足しや、二又分岐はガス漏れの原因となり危険です。すから行わないでください。
- 新しいゴム管を使用してください。ひび割れたり、差し込み口がゆるんでいるゴム管は、必ず取り替えてください。
- ゴム管は、薬品、油などで損傷しないように注意してください。
- ゴム管の使用状態が常に点検できるように見える所で接続してください。
- 他の熱源などの高温部に触れないようにしてください。
- 接続口に汚れやゴミがないようにしてください。

ガスコードの接続

* ガスコードを接続する場合は、ガス栓側が迅速継手（コンセント継手）になっていないと接続できません。
従来のガス栓（ホースエンドタイプ）で使用する場合は、別売のホースガス栓用プラグが必要です。
まちがった接続をした場合、ガス漏れの原因となり危険です。

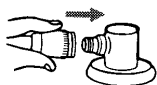
ガス機器側の接続

- ①下図のように、まず別売の器具用スリムプラグを機器のゴム管差し込み口に取り付ける
- ②次にガスコードの器具用ソケットを器具用スリムプラグに“カチッ”と音がするまで差し込む（器具用スリムプラグ梱包台紙の裏面に記載してある取扱説明書に従ってください。）



ガス栓側の接続 (ガスコンセントの場合)

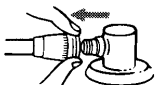
①ガス栓を開けるときの様子



コンセント継手を“カチッ”と音がするまで確実に差し込む

- コンセント継手を差し込むとガスが開きます。

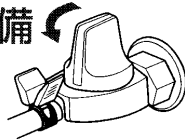
②ガス栓を閉めるときの様子



コンセント継手のすべりリング（白色）を手前に引く

- コンセント継手がはずれるとガス栓が閉まります。

1 準備

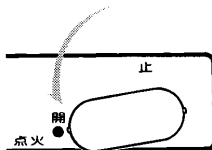


- ①点火つまみが「止」の位置にあることを確かめる
- ②ガス栓を全開にする

おねがい

鉄板や焼網の使用は機器をいためる原因になりますので使用しないでください。

2 点火

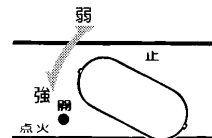


- ①点火つまみを「点火」の位置まで回し、そのまま数秒間保持する
- ②保持した後、手を離すと点火つまみは「開」の位置まで戻ります。

おねがい

- なべに付いた水滴はふき取ってからごとくにのせてください。余分な熱が必要になるうえ、水滴がバーナーに落ちて目づまりし、点火不良になることもあります。
- なべをごとくにのせてから点火したほうがより点火が確実にになります。
- 手を離すと消火する場合は保持時間の不足です。点火つまみを戻して周囲にガスがなくなるのを待ってから、再度点火操作し、保持時間を長くしてください。
- 初めて使うときやしばらく使わなかったときなど点火しにくい場合があります。ゴム管内に空気が入っているためです。繰り返し点火操作してください。

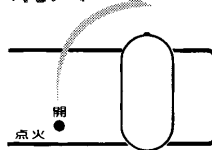
3 火力調節



炎を見ながら点火つまみをゆっくり回す

- 弱火でお使いのときは火が途中で消えていないか気を付けてください。
- 使用中もときどき燃焼を確かめてください。

4 消火



- ①点火つまみを「止」の位置まで戻す
- 消火を確かめてください。

②ガス栓を閉める

* 燃焼中、ガス栓を操作しての消火はしないでください。

使用上のご注意

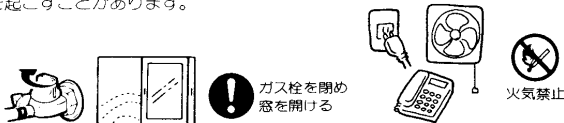
⚠ 危険

■ガス漏れ時の処置

●ガス漏れに気付いたときは、①～③の処置が終わるまでの間、絶対に火を付けたり、電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しない

→炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。

- ①すぐにガス栓をしめる
- ②窓や戸をあける
- ③お買い上げの販売店か大阪ガスまで連絡する
(周辺の電話は使用しない)



⚠ 警告

■使用ガスについて

●ご家庭のガスの種類と機器の銘板（右側面に貼付け）に表示されているガスの種類が合っているか確かめる
合っていないときは使用しない

* 転居時にも必ず確認してください。

→ガスが合っていないままご使用になると、火災や不完全燃焼、やけどなどの原因になります。

ガスの種類がわからなくなったりしない場合または合っていない場合はお買い上げの販売店か大阪ガスまでご連絡ください。

●ガス種を確認する

型式名
ガスの種類及びガスグループ
ガス消費量
製造年・月 製造番号・製造事業者名

都市ガス用
LPガス用

■異常時の処置

①異常な燃焼、臭気、異常音を感じられた場合は、消火操作してガス栓を閉め、「故障かな?と思ったら」(11ページ)に従う。

②地震、火災などの緊急の際は、自分の身の安全を確かめてから、あわてずに消火操作する



■火災予防

●火をつけたまま機器から絶対にはなれない
→特に揚げものときは火災のおそれがあります。



●機器の周囲に可燃物（カーテン、新聞紙、紙袋など）や引火物（スプレー缶など）を置かない、近づけない

* 機器の下に新聞紙やビニールシートなどの可燃物を敷かないでください。

→火災の原因になります。スプレー缶の場合は熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発するおそれがあります。



●機器の周囲ではガソリン、ベンジン、スプレーなど引火のおそれのあるものを使用しない
→火災の原因になります。

●使用中・使用直後は機器を移動させない
→転倒すると火災、やけどの原因になります。

⚠ 注意

■ガス事故防止

●ゴム管はガス用ゴム管（検査合格またはJISマーク入り）を使い、古い（ひび割れ、さし込み口のゆるい）ゴム管やビニール管は使わない
→ガス漏れの原因になります。



●使用後は消火を確かめ、外出・就寝時にはガス栓を閉める。

■換気へ注意

●閉めきった部屋で長時間使用しない
使用中は窓を開けるか換気扇を回す

→一酸化炭素中毒の原因になります。
また、ストーブなど他の燃焼機器を長時間使用している部屋でお使いの場合は、点火しにくかったり、正常に燃焼しない場合があります。

* 自然排気式給湯器および風呂釜を同時に使用する場合は、換気扇を回さず窓などを開けて換気してください。換気扇を回すと自然排気式給湯器および風呂釜の排気ガスが屋内に流れ込むおそれがあります。

■やけどに注意

●使用中や使用直後は操作部以外は触らない

→機器本体とその周辺および調理道具が熱くなるためやけどをするおそれがあります。

* 特に小さいお子様が居る家庭では注意してください。

●薄いステンレス鍋を使って、だしりん豆みそのみそ汁を温め直すときは、小火でよくかき混ぜる

→強火で急に温め直すと、みそ汁が突然噴き上がり、鍋がひっくり返るなど、やけどのおそれがあります。

●点火操作時はバーナー付近に顔を近づけずしない

→熱や炎でやけどをするおそれがあります。

●使用中はバーナー付近に触れないように注意する

→衣服に炎が移ったりする場合があります。

●この機器の点火装置以外の方法では点火しない
→やけどをするおそれがあります。

■用途について

●調理以外の用途には使わない

→過熱・異常燃焼による熱損や火災原因になります。



●こたろを覆うような大きな鉄板類やなべは使わない

→不完全燃焼や機器の異常過熱の原因になります。



●なべの大きさにあった火力で使う

→なべ底よりあふれた炎によりなべの取手が破損するおそれがあります。

●ごとくに安定してのるなべを使用する

→底がすべりやすいなべ、径の小さいなべなど安定しなべは使用しないでください。傾いてやけどのおそれがあります。

●塗装・漆など熱に弱い食卓テーブルの上で使うときは不燃性の断熱材を敷く

■補修用性能部品および補助具について

●補修用性能部品および補助具は、当社の純正部品以外は使わない

→当社の純正部品以外のものを使用した場合の機器の故障、事故については、当社では責任を負い兼ねます。

●しる受け部の上に市販のアルミ箔製のしる受け皿をのせない

→異常燃焼のおそれがあります。また、ごとも高温になり、変形や腐食のおそれがあります。

おねがい

この機器は家庭用ですので業務用にお使いになると著しく寿命が短まります。

お手入れのしかた

点検 ●安全にお使いいただくために、必ず行ないましょう。

- まわりに燃えやすいものはありますか。
- ゴム管が古くなってひび割れたり、機器に触れたり、折れてはいませんか。またお部屋のガス栓と機器のゴム管口の赤い線まで十分に差し込まれていますか。
- バーナーキャップ・ごとくなどが浮いていたり、傾いていませんか。
- 立消え安全装置の炎検出部に煮こぼれによる異物が付いていませんか。

お手入れ お部屋のガス栓を閉め、機器が冷えてから行います。お手入れには台所用中性洗剤をお使いください。

⚠ 注意

お手入れは手袋をはめてする

→はめないで機器の角などでけがをするおそれがあります。

お手入れが必要なところ意外は絶対に分解しない→故障や事故の原因になります。



おねがい

シンナー・ベンジンや酸性・アルカリ性洗剤は使わないでください。機器損傷の原因になります。また、印刷・塗装面にはみがき粉、たわしなどの固いものは使わないでください。表面を傷付けます。

■交換部品（お客さまにて取替可能な部品）

下記の部品（有償）はお客さまご自身にてお取り替えしていただくことができます。交換の際は、製品の型式をご確認の上、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにてお求めください。

| 交換部品 | 品番 | 110-9000型 | |
|----------|----|------------|--------------|
| | | 標準販売価格（税別） | 部品コード |
| バーナーキャップ | | ¥600 | 111090000003 |
| ごとく | | ¥900 | 101008450001 |

（価格・仕様は変更される場合があります。あらかじめご了承ください）

ごとく・トッププレート

汚れたときは台所用中性洗剤で水洗いし、水気をふき取る

汚れたままにしておくと早くいたみます。汚れはそのつどお手入れしてください。

- トッププレートを取り外すときは、周囲を上へ持ち上げれば、はずれます。
- 取り付けるときは“カツン”と音がするまで器体に押し込みます。
- お手入れの後は正しくセットしてください。（3ページ参照）

バーナーキャップ

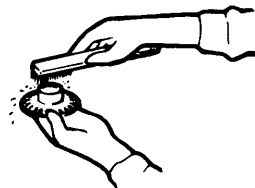
炎が不ぞろいになったときはあなやみぞを金属ブラシや釘などで掃除する

目づまりをすると点火不良や不完全燃焼の原因になります。

⚠ 注意

水洗いしたときは水気を十分ふき取ってください。水滴がバーナーに落ちて目づまりし、点火不良になることがあります。

- お手入れの後は浮き・傾きのないようにセットしてください。（3ページ参照）



炎検出部・パイロットバーナー

汚れや水気が付いたときはやわらかい布でふき取る

汚れや水気が付いていると点火しにくくなります。

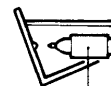
おねがい

取り付け位置を動かしたり、キズを付けないでください。故障の原因になります。



炎検出部

パイロットバーナー



白い部分の汚れや水をふき取る

故障かな?と思ったら

次のことをお調べください

| 症状 | お調べいただきたいこと(参照ページ) |
|---------------------------------|---|
| 点火しない ●点火つまみから手を離すと消火する | ●お部屋のガス栓は全開になっていますか(6) ●ゴム管が折れてはいませんか(4) ●パイロットバーナーの絶縁部が汚れていませんか(10) ●点火操作は適切ですか(6) 点火操作時、少し長めに点火つまみを保持してください ●立消え安全装置の炎検出部が汚れていませんか(10) ●バーナーの炎口が煮こぼれ等で目づまりしていませんか(10) ●LPガスがなくなりかけていませんか |
| 使用中に消火する | ●立消え安全装置の炎検出部が汚れていませんか(10) |
| 黄炎で燃える 炎が安定しない 異常音をたてて燃える | ●バーナーキャップが浮いたり傾いたりしていませんか(3) ●バーナーの炎口が目づまりしていませんか(10) |
| ガスのにおいがする | ●ゴム管の接続が不完全だったり、ひび割れ、穴あきはありませんか(4) |

以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときやおわかりにならないときはお買い求めの販売店か、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

このような場合は故障ではありません

| こんな場合 | 理由 |
|-----------------|--------------------------------------|
| 点火後や消火後にキシミ音がでる | 加熱や冷却される際に、金属が膨張、収縮して起こる音で故障ではありません。 |

アフターサービスについて

サービスのお申し込み

- まず前ページ「故障かな?と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店かお近くの大阪ガスにご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけのときは次のことをお知らせください。
 - 1.ご住所・お名前・電話番号・道順(付近の目印等)
 - 2.品名…ガス一口コンロ
 - 3.品番…110-9000型
(下のようなラベルが機器の右側面に貼り付けてあります。)

(P) 110-9000

大阪ガス株式会社

(N) 110-9000

大阪ガス株式会社

- 4.現象…できるだけ詳しく
- 5.訪問ご希望日

転居される場合

- ガスの種類には都市ガス種類とLPガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。ガスの種類、ガスグループの区分が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類、ガスグループの区分を確認のうえ、お買い上げの販売店かもよりの大阪ガスにご相談ください。
この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。
- *ただし、ガスの種類によっては調整・改造できない場合もあります。

補修用性能部品の最低保有期間について

- 無料修理期間経過後の修理については、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理いたします。
- 補修用性能部品<性能を維持するための必要な部品>の最低保有期間は、製造打切後6年です。但し最低保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

保証について

- このガス一口コンロには保証書がついています。
- 保証書に記載のようにガス一口コンロの故障について修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証書を紛失されますと、無料修理期間内でも修理費をいただくことがありますのでこの取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 本製品は一般家庭用です。使用頻度の高い業務用で長時間使用の場合は、保証期間内でも有料修理になります。

製造年月について

製造年月は本体右側面貼付けの銘板でお確かめください。

| | | | |
|-----|------|----|--------|
| 製造月 | 02 | 09 | 123456 |
| 製造年 | 製造番号 | | |

長期間使用しない場合

- お部屋のガス栓を必ず閉めてください。
- お手入れをしておくこと次回使用するときに便利です。お手入れ方法は9・10ページを参照してください。

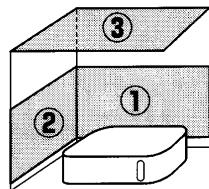
別売部品のご紹介

次のような別売部品を用意しています。お買い上げの販売店がお近くの大阪ガスでお求めください。

防熱板

- 大阪ガス指定の防熱板以外は絶対に使わないでください。
- 防熱板は3種類（下記表参照）用意しております。

| 別売防熱板の種類（ステンレス製0.5mm） | | | |
|-----------------------|----------------|---------|--------|
| | コード番号 | 高さ (mm) | 幅 (mm) |
| ① | 4015-0100-0206 | 350 | 600 |
| ② | 4015-0100-0205 | 350 | 535 |
| ③ | 4015-0100-0207 | 550 | 900 |



防熱板の取り付けは別売品の防熱板取付説明書に記載されています。取付説明書に従って正しく取り付けてください。

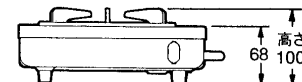
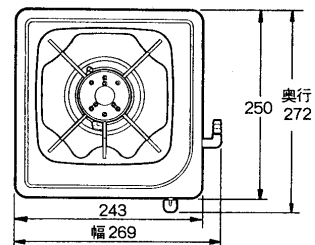
ガスコード

器具用スリムプラグ 081-0359
ホースガス栓用プラグ 081-0450

| ガス種 | ホースサイズ | 長さ (m) | コード番号 |
|-----|--------|--------|------------|
| 13A | φ7 | 0.6 | 1-180-0006 |
| | | 1.0 | 1-180-0010 |
| | | 2.0 | 1-180-0020 |
| | | 3.0 | 1-180-0030 |
| | φ8 | 5.0 | 1-180-0050 |
| | | 8.0 | 1-180-0080 |
| LPG | φ7 | 0.6 | 9-180-0006 |
| | | 1.0 | 9-180-0010 |
| | | 2.0 | 9-180-0020 |
| | | 3.0 | 9-180-0030 |
| | | 5.0 | 9-180-0050 |

寸法図

単位mm



仕様

| | |
|---------------------|--------------------|
| 品番 | 110-9000 |
| 型式名 | PA-10HS-5 |
| 種類 | ガス-口コンロ |
| 点火方式 | 圧電点火方式 |
| 外形寸法（機器最大） | 高さ100×幅269×奥行272mm |
| 質量（本体） | 1.5Kg |
| ガス接続 | φ9.5mmガス用ゴム管 |
| 安全装置 | 立消え安全装置 |
| 同梱品 | 取扱説明書／保証書 |
| 使用ガス ガスグループ | ガス消費量 |
| 都市ガス用13A kW(kcal/h) | 3.26 (2800) |
| LPガス用 kW (kg/h) | 3.15 (0.225) |

◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。